

令和3年7月11日

こんにちは 連絡係の稲垣です。デルタ株の話題の先で、南米からラムダ株なる、さらに強力なものが日本に上陸しかけてる話題がありました。五輪の最中で情報操作があったのか、不明瞭ですが、何せよ、正しく恐れていきたいところです。

各務原市介護保険サービス事業者協議会
会員各位

平素は当会に格別のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いており、日々の業務に今まで以上の配慮を頂いていることと思います。

会員の皆様からご質問があり、皆様に回答します。

新しく採用した職員に対してのワクチン接種、過去にワクチン接種をキャンセルしたがやっぱりワクチン接種を進めておきたい、という対応についてどうしたらいいか？

現在、「全国的に」エッセンシャルワーカー向けのワクチン優先接種が始まっており、当団体の会員の皆様、その関係者は全員該当します。医療機関等の個別接種で、集団接種（今日現在は受付上限）などで、「介護に関わる仕事をしている、エッセンシャルワーカーである」と申し出て頂ければ、特に証明書の提出の必要なく接種が可能です。

各務原市の特に個別接種

(<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/kenkofukushi/kenko/1002636/1002637/101>

1044/1011815.html)

などは比較的余裕があるようです。

これらは各務原市民向けの従事者のお話ですが、岐阜市などの周辺市町村出身の方でも自身の市町村にてエッセンシャルワーカー向けの優先接種が進んでおり、打てるステージになっているので、個々に市町村にお尋ねください。

二度の接種をしても、感染することは確認されていますが、感染しにくくなったり、重症化がしにくくなるという治験があるようです。感染拡大が収まるのをただ待つのではなく、自ら大切な方を守るために接種の推進をお願いします。

よろしくご査収ください。

各務原市介護保険サービス事業者協議会
会長 稲垣 光晴

<http://kakamigahara-kaigohoken.sakuratan.com/>
mitsuharu@satsuki-5.co.jp
